

2016年3月期 決算



# 現況と今後の展望(決算説明会資料)



ラウンドワンスタジアムアリオ柏店  
千葉県柏市  
2016年4月25日 オープン!



## 株式会社ラウンドワン

代表取締役社長 杉野 公彦

東京証券取引所 市場第1部

Code Number: 4680

2016年5月9日

# 連結決算の分析① (2015年3月期実績対2016年3月期実績)



(単位:億円) ※小数点第2位以下は切り捨て表示

		単位	2015年3月期実績 (2014.4~2015.3)	2016年3月期実績 (2015.4~2016.3)	増減
店舗	期末店舗数	店舗数	118	122	+4
	期中店舗稼働月数	月数	1,386	1,443	+57
損益	ボウリング		245.2	230.3	△14.9
	アミューズメント		365.2	365.8	+0.6
	カラオケ		86.4	86.6	+0.1
	スポッチャ		115.0	121.9	+6.9
	その他		27.0	30.4	+3.3
	総売上		839.0	835.1	△3.8
	売上原価		755.0	750.9	△4.1
	売上総利益		83.9	84.2	+0.3
	販売費及び一般管理費		17.5	20.5	+3.0
	営業利益		66.4	63.6	△2.7
	営業外損益		△4.9	△9.6	△4.7
	経常利益 ①		61.5	54.0	△7.4
	売上高経常利益率		7.3%	6.5%	△0.9%
	特別損益 ②		△50.2	△35.0	+15.1
税引前当期純利益		11.2	18.9	+7.6	
法人税等 ③		56.9	14.4	△42.4	
当期純利益		△45.6	4.4	+50.1	

## ①【経常利益の差異要因】

(2015年3月期実績) 経常利益 61.5億円

国内	国内売上の減少	△35.7億円
国内	賃借料の増加 為替差損	△7.5億円 △3.3億円
	租税(外形課税率変更)増加	△1.5億円
	リース料の減少(新規発売減少)	+18.8億円
	広告宣伝費(TVCM)の削減	+8.6億円
	販売促進費(ストラップ他)の削減	+4.8億円
	減価償却費の減少	+4.7億円
	その他	△0.1億円
米国	米国経常利益増加 (2015年3月期△1.3億円⇒2016年3月期+2.4億円)	+3.7億円

(2016年3月期実績) 経常利益 54.0億円

## ②【特別損益の内訳】

2015年3月期実績	特別損益△50.2億円
→	減損損益△45.9億円(22店舗分)
→	固定資産除却損等△4.2億円
2016年3月期実績	特別損益△35.0億円
→	減損損益△26.9億円(15店舗分)
→	退店損益△3.5億円(1店舗退店済、3店舗退店予定)
→	固定資産除却損等△4.5億円

## ③【法人税等の内訳】

2015年3月期の主な要因は、税制改正等に伴う繰延税金資産取崩 欠損金控除割合の変更及び税率変更 ⇒ 54.0億円
2016年3月期の主な要因は、税制改正等に伴う繰延税金資産取崩 欠損金控除割合の変更及び税率変更 ⇒ 7.7億円

# 連結決算の分析② (2016年3月期計画対2016年3月期実績)



(単位:億円) ※小数点第2位以下は切り捨て表示

		単位	2016年3月期 計画 (2015.4~2016.3)	2016年3月期 実績 (2015.4~2016.3)	増減
店舗	期末店舗数 ①	店舗数	124	122	△2
	期中店舗稼働月数	月数	1446	1,443	△3
損益	ボウリング		233.0	230.3	△2.6
	アミューズメント		362.0	365.8	+3.8
	カラオケ		88.0	86.6	△1.3
	スポッチャ		125.0	121.9	△3.0
	その他		29.0	30.4	+1.4
	総売上		837.0	835.1	△1.8
	売上原価		758.0	750.9	△7.0
	売上総利益		79.0	84.2	+5.2
	販売費及び一般管理費		21.0	20.5	△0.4
	営業利益		58.0	63.6	+5.6
	営業外損益		△7.0	△9.6	△2.6
	経常利益 ②		51.0	54.0	+3.0
	売上高経常利益率		6.1%	6.5%	+0.3%
	特別損益 ③		△35.0	△35.0	△0.0
	税引前当期純利益		16.0	18.9	+2.9
法人税等 ④		13.0	14.4	△1.4	
当期純利益		3.0	4.4	+1.4	

① 【期末店舗数】 2店舗差異の内訳  
 出店ずれ: 米国1店舗(2016年5月オープン)  
 退店: 国内1店舗(2016年1月退店)

② 【経常利益差異要因】

<b>(2016年3月期計画) 経常利益</b>		51.0億円	
国内	国内売上の減少	△3.5億円	
	為替差損	△2.6億円	
	飲食及びプロショップ仕入の増加	△1.6億円	
	アミューズ景品費の増加	△0.9億円	
	リース料の減少(発売遅れ)	+6.5億円	
	水道光熱費の減少	+2.4億円	
	通信費(ゲーム機通信費)の減少	+2.0億円	
	その他	△0.7億円	
	米国	米国損益(増益相当額は棚卸計上分)	+1.4億円
		計画+1.0億円⇒実績+2.4億円	
<b>(2016年3月期実績) 経常利益</b>		54.0億円	

③ 【特別損益の内訳】

減損損失 (15店舗分の内装等) 26.9億円  
 退店損失 (4店舗分) 3.5億円  
 1店舗退店済、2017年3月期3店舗退店予定  
 固定資産除却損 (アミューズ基板他) 4.5億円

④ 【法人税等の内訳】

税制改正に伴う繰延税金資産の取崩7.7億円分  
 納税に伴う法人税等6.7億円分

# 2017年3月期 連結計画 出退店数と損益



※小数点第2位以下は切り捨て表示

		単位	2016年3月期前期実績			2017年3月期計画			増減		
			連結	国内	米国	連結	国内	米国	連結	国内	米国
店舗	新規出退店数 ① 12頁、14頁、15頁を参照	店舗数	4	-	4	-	△5	5	△4	△5	+1
	総店舗数(期末)	店舗数	122	113	9	122	108	14	-	△5	+5
	【内訳】所有店舗(土地建物及び建物躯体)	店舗数	28	28	-	28	28	-	-	-	-
	賃借店舗(内装のみ)	店舗数	94	85	9	94	80	14	-	△5	+5
	総店舗稼働月数	月数	1,443	1,356	87	1,484	1,349	135	+41	△7	+48
損益	ボウリング	億円	230.3	220.6	9.6	232.4	219.0	13.4	+2.0	△1.6	+3.7
	アミューズメント	億円	365.8	333.9	31.8	402.3	358.0	44.3	+36.4	+24.0	+12.4
	カラオケ	億円	86.6	77.5	9.0	86.6	74.0	12.6	△0.0	△3.5	+3.5
	スポッチャ	億円	121.9	121.9	-	118.5	118.5	-	△3.4	△3.4	-
	その他	億円	30.4	29.2	1.1	31.2	29.5	1.7	+0.7	+0.2	+0.5
	総売上	億円	835.1	783.4	51.6	871.0	799.0	72.0	+35.8	+15.5	+20.3
	営業利益	億円	63.6	60.8	2.7	60.6	56.0	4.6	△3.0	△4.8	+1.8
	経常利益	億円	54.0	51.5	2.4	55.0	51.0	4.0	+0.9	△0.5	+1.5
	売上高経常利益率	%	6.5%	6.6%	4.7%	6.3%	6.4%	5.6%	△0.2%	△0.2%	+0.8%
	当期純利益 ②	億円	4.4	2.1	2.3	15.0	11.2	3.8	+10.5	+9.0	+1.4

(注) ① 2016年3月期実績：出店5店舗（国内1、米国4）、退店1店舗（国内1） 2017年3月期計画：出店7店舗（国内2、米国5）、退店7店舗（国内7）

② 当期純利益の計算式：

【2016年3月期 実績】 経常利益54.0億円 - 減損損失30.5億円※1 - アミューズメント基板除却等4.5億円 - 法人税等14.4億円※2 = 当期純利益4.4億円  
 (※1：うち減損15店舗、退店4店舗) (※2：うち7.7億円は繰延税金資産の取崩)

【2017年3月期 計画】 経常利益55.0億円 - 減損損失21.0億円※1 - アミューズメント基板除却等4.0億円 - 法人税等15.0億円 = 当期純利益15.0億円  
 (※1：うち減損10店舗想定、退店4店舗想定)

※計画において、退店確定していない店舗は、2017年3月末に退店する前提で織り込んでおります。

# 国内売上及び国内既存店前年対比（前期実績と当期計画）



## 2016年3月期実績 国内売上及び国内既存店前年対比

店舗数は12頁、15頁を参照してください。  
（単位：億円）※小数点第2位以下は切り捨て表示

	単位		第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比
			ポウリング	億円	%	50.4	△13.5	55.4	△10.2	105.9	△11.8	48.8	△8.9	65.9	△5.7	114.7
アミューズメント	億円	%	78.2	△8.9	89.0	△10.7	167.2	△9.9	79.9	△6.8	86.8	△1.8	166.7	△4.3	333.9	△7.2
カラオケ	億円	%	18.5	△7.6	20.2	△10.7	38.7	△9.2	18.4	△5.6	20.3	△5.3	38.7	△5.5	77.5	△7.4
スポッチャ	億円	%	26.1	△0.7	33.9	+9.4	60.1	+4.8	25.3	+5.4	36.5	+5.2	61.8	+5.3	121.9	+5.0
その他	億円	%	6.6	+6.0	7.6	+12.7	14.2	+9.5	7.1	+11.9	7.8	+8.7	14.9	+10.2	29.2	+9.9
総売上	億円	%	180.1	△8.5	206.2	△7.0	386.3	△7.8	179.7	△5.1	217.4	△1.9	397.1	△3.4	783.4	△5.6
各期末 国内既存店舗／全店舗			111/113		111/113		111/113		113/114		112/113		112/113		112/113	

## 2017年3月期計画 国内売上及び国内既存店前年対比

（単位：億円）※小数点第2位以下は切り捨て表示

	単位		第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比
			ポウリング	億円	%	50.2	△1.7	55.7	△0.6	106.0	△1.1	48.7	+0.3	64.2	△1.9	113.0
アミューズメント	億円	%	82.3	+3.1	95.9	+5.6	178.2	+4.4	86.9	+6.2	92.7	+3.9	179.7	+5.0	358.0	+4.7
カラオケ	億円	%	17.7	△5.9	19.2	△6.0	37.0	△5.9	17.7	△4.9	19.2	△6.4	37.0	△5.7	74.0	△5.8
スポッチャ	億円	%	25.9	△3.1	32.7	△6.2	58.7	△4.8	24.6	△5.7	35.1	△6.4	59.8	△6.1	118.5	△5.5
その他	億円	%	6.8	+1.6	7.6	△1.0	14.4	+0.2	7.2	+1.1	7.8	+0.6	15.0	+0.8	29.5	+0.5
総売上	億円	%	183.1	△0.1	211.2	+0.6	394.4	+0.3	185.3	+1.6	219.2	△0.7	404.6	+0.3	799.0	+0.3
土日祝回数前年対比	日数		±0		±0		±0		+1		△2		△1		△1	
各期末 国内既存店舗／全店舗			111/113		109/112		109/112		109/112		106/108		106/108		106/108	

# 米国売上及び米国既存店前年対比（前期実績と当期計画）



## 2016年3月期実績 米国売上及び米国既存店前年対比

店舗数は12頁、14頁、15頁を参照してください。  
（単位：億円）※小数点第2位以下は切り捨て表示

	単位		第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比
			ポウリング	億円	%	1.5	+17.0	2.3	+15.5	3.9	+16.3	2.5	+12.1	3.1	+11.3	5.6
アミューズメント	億円	%	4.9	+31.7	8.4	+32.2	13.4	+32.0	7.8	+20.4	10.5	+16.2	18.4	+17.6	31.8	+23.2
カラオケ ①	億円	%	1.4	+27.8	2.1	+23.4	3.5	+25.6	2.4	+13.5	3.0	+8.2	5.5	+10.3	9.0	+16.4
その他	億円	%	0.2	+18.2	0.2	+15.8	0.5	+16.9	0.3	+3.4	0.3	△4.4	0.6	△1.3	1.1	+6.1
総売上	億円	%	8.2	+27.3	13.1	+26.4	21.3	+26.8	13.2	+16.5	17.0	+13.1	30.2	14.4	51.6	+19.3
各期末 米国既存店舗／全店舗			3/6		3/8		3/8		4/9		5/9		5/9		5/9	

【注意】売上は期中平均1ドル＝120.14円で算出しております。

## 2017年3月期計画 米国売上及び米国既存店前年対比 前年対比はドル比較

（単位：億円）

※小数点第2位以下は切り捨て表示

	単位		第1四半期		第2四半期		上期		第3四半期		第4四半期		下期		通期	
			売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比	売上	前年比
			ポウリング	億円	%	2.3	±0.0	3.1	±0.0	5.5	±0.0	3.2	±0.0	4.6	±0.0	7.9
アミューズメント	億円	%	7.8	±0.0	11.0	±0.0	18.9	±0.0	9.8	±0.0	15.5	±0.0	25.4	±0.0	44.3	±0.0
カラオケ ①	億円	%	2.4	±0.0	2.8	±0.0	5.3	±0.0	3.0	±0.0	4.2	±0.0	7.3	±0.0	12.6	±0.0
その他	億円	%	0.3	±0.0	0.4	±0.0	0.8	±0.0	0.3	±0.0	0.5	±0.0	0.9	±0.0	1.7	±0.0
総売上	億円	%	13.0	±0.0	17.4	±0.0	30.5	±0.0	16.4	±0.0	25.0	±0.0	41.5	±0.0	72.0	±0.0
各期末 米国既存店舗／全店舗			6/10		7/11		7/11		8/11		9/14		9/14		9/14	

【注意】売上は、1ドル＝110円で算出しております。 ①カラオケ売上の大部分が飲食収入であります。



# 2017年3月期計画 策定根拠



## 【国内売上15.5億円増収の主な要因（対前期）】

（単位：億円）※小数点第2位以下は切り捨て表示

- ・ 既存店前年対比年間+0.3%を設定 2.3億円増（前期実績 774.3億円⇒当期計画 776.6億円）
- ・ 新規店舗（12ヶ月未満稼働店舗） 22.3億円増（前期実績一億円⇒当期計画 22.3億円）
- ・ 退店店舗（23ヶ月分稼働月数減少） 9.1億円減（前期実績 9.1億円⇒当期計画一億円）

## 【国内費用20.4億円減益及び営業外収益4.2億円増益の主な要因（対前期）】

減 益 要 因	◆広告宣伝費増（TVCM増）	2.0億円減益	（前期実績 13.5億円 ⇒ 当期計画 15.5億円）
	◆ボウリング他販促費増（ボウリング等の販促物の実施）	2.1億円減益	（前期実績 4.2億円 ⇒ 当期計画 6.4億円）
	◆アミューズ販促費増（アミューズ売上増加による景品費増）	2.7億円減益	（前期実績 54.6億円 ⇒ 当期計画 57.4億円）
	◆リース料増（大型AM機器購入増：ツナガロッタ等）	5.0億円減益	（前期実績 79.8億円 ⇒ 当期計画 84.9億円）
	◆通信費増（通信AM機器購入増：艦これ等）	2.5億円減益	（前期実績 30.3億円 ⇒ 当期計画 32.8億円）
	◆賃借料増（すすきの店やアリオ柏店の大型店増）	4.2億円減益	（前期実績 174.2億円 ⇒ 当期計画 178.5億円）
増益要因	◆営業外費用（為替差損&支払利息減）	3.5億円増益	（前期実績 11.3億円 ⇒ 当期計画 7.8億円）

## 【特別損益 10.0億円増益の主な要因（対前期）】

主な要因：減損見込9.5億円減額 前期実績30.5億円（減損15店と退店4店）⇒当期計画 21.0億円（減損10店と退店4店）

## 【米国損益 1.5億円増益の主な要因（対前期）】

売上 72.0億円（既存店前年対比±0%を前提）135ヶ月稼働月数

経常利益 前期実績 2.4億円 ⇒ 当期計画 4.0億円（新規出店5店舗：開業費2億円含む）

# 2017年3月期 連結計画 キャッシュ・フロー



※小数点第2位以下は切り捨て表示

		単位	2016年3月期実績	2017年3月期計画
資金	当期純利益	億円	+4.4	+15.0
	法人税等（引当・納付・還付・未収還付を合算表示）①	億円	+11.1	+9.4
	資金の流出を伴わない損失（減損損失等）	億円	+35.0	+25.0
	配当金額	億円	△19.0	△19.0
	減価償却費（リース取引を除く）	億円	+37.6	+36.0
	簡易キャッシュ・フロー	億円	+69.3	+66.4
	設備投資額（リース取引を除く）②	億円	△48.1	△49.0
	保証金の差し入れによる支出	億円	+3.3	+3.5
	セール・アンド・リースバックの実施による資金の増加	億円	—	—
	簡易フリーキャッシュ・フロー	億円	+24.5	+20.9
	現預金残高	億円	231.9	197.9
	有利子負債残高	億円	228.2	173.2
	実質有利子負債残高	億円	△3.7	△24.7

(注) ① 2016年3月期実績の法人税等 +11.1億円の内訳

◆引当分+14.4億円 納税分△3.3億円

② 2016年3月期実績の設備投資額 48.1億円の内訳

◆新規店舗:24.6億円（国内:1店/5.0億円 米国:4店/19.5億円）

◆既存店舗:23.5億円（国内23.4億円 米国0.1億円）改装他

2017年3月期計画の法人税等 +9.4億円の内訳

◆引当分+15.0億円 納税分△5.5億円

2017年3月期計画の設備投資額 49.0億円の内訳

◆新規店舗:28.0億円（国内:2店/8.0億円 米国:5店/20.0億円）

◆既存店舗:21.0億円（国内:20.8億円 米国:0.2億円）改装他



# 損益推移

## 損益の推移（連結）

（単位未満は切り捨て表示）

3月期	2017年計画	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
期末店舗数	122	122	118	114	113	110	109	105	94	83
総売上	871億円	835億円	839億円	842億円	859億円	895億円	843億円	821億円	779億円	779億円
営業利益	60億円	63億円	66億円	100億円	115億円	160億円	114億円	120億円	136億円	182億円
経常利益	55億円	54億円	61億円	78億円	82億円	114億円	69億円	78億円	97億円	159億円
経常利益率	6.3%	6.5%	7.3%	9.3%	9.6%	12.8%	8.2%	9.6%	12.6%	20.5%
当期純利益	15億円	4億円	△45億円	△197億円	6億円	27億円	△126億円	33億円	39億円	91億円

## 損益の推移（国内）

3月期	2017年計画	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
期末店舗数	108	113	113	111	111	109	108	105	94	83
総売上	799億円	783億円	819億円	829億円	851億円	890億円	839億円	821億円	779億円	779億円
営業利益	56億円	60億円	67億円	100億円	115億円	160億円	114億円	120億円	136億円	182億円
経常利益	51億円	51億円	62億円	78億円	82億円	114億円	70億円	78億円	97億円	159億円
経常利益率	6.4%	6.6%	7.6%	9.4%	9.7%	12.8%	8.3%	9.6%	12.6%	20.5%
当期純利益	11億円	2億円	△44億円	△196億円	6億円	27億円	△125億円	33億円	39億円	91億円

## 損益の推移（米国）

3月期	2017年計画	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
期末店舗数	14	9	5	3	2	1	1			
総売上	72億円	51億円	19億円	12億円	7億円	5億円	3億円			
営業利益	4億円	2億円	△0億円	△0億円	0億円	0億円	△0億円			
経常利益	4億円	2億円	△0億円	△0億円	△0億円	0億円	△0億円			
経常利益率	5.6%	4.7%	—	—	—	2.6%	—			
当期純利益	3億円	2億円	△0億円	△0億円	△0億円	0億円	△0億円			

# 既存店売上前年比の推移(国内)

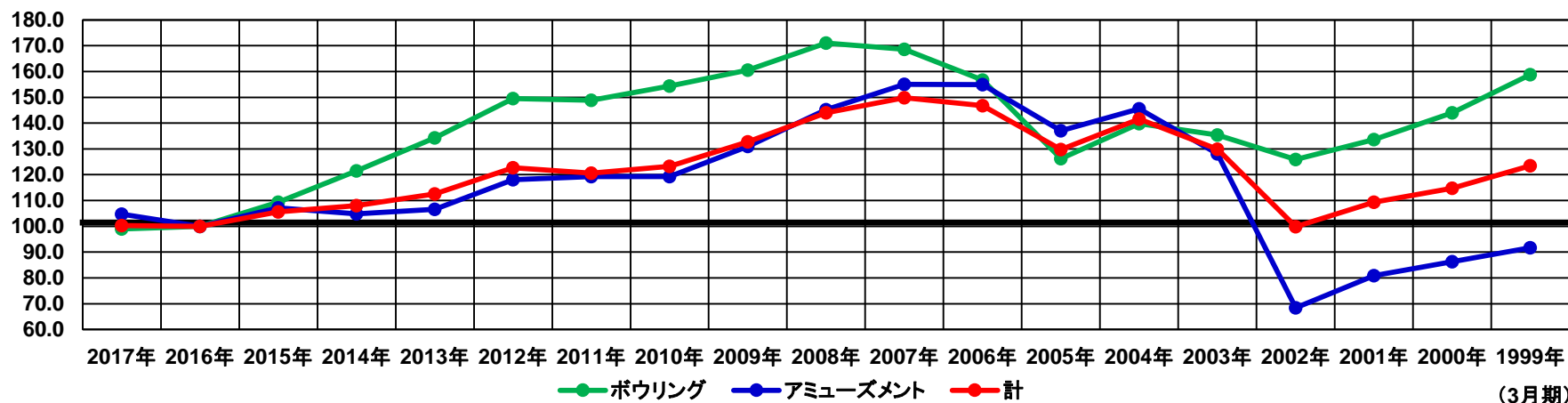


(単位は%)

3月期	2017年 計画	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年	2002年	2001年	2000年	1999年
ボウリング	△1.0	△9.4	△11.2	△10.5	△11.3	+0.4	△3.7	△4.0	△6.5	+1.4	+7.1	+19.4	△10.7	+3.1	+7.0	△6.1	△7.8	△10.2	△0.5
アミューズメント	+4.7	△7.2	+2.2	△1.7	△10.7	△1.1	+0.0	△9.8	△10.8	△6.8	+0.1	+11.5	△6.2	+12.0	+46.6	△18.3	△6.6	△6.3	△5.2
カラオケ	△5.8	△7.4	+0.4	△1.8	△3.7	+15.8	+3.4	△13.1	△7.3	△1.2	+4.0	△4.5	-	-	-	-	-	-	-
スポッチャ	△5.5	+5.0	+3.7	+5.1	+0.2	+7.5	△4.5	△9.2	△9.8	△16.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	+0.5	+9.9	△1.8	△9.9	△6.6	+1.3	△14.5	△3.9	+11.4	+13.2	△9.2	△11.3	△14.3	+13.7	+21.5	+7.8	+37.3	+13.9	△2.5
総売上	+0.3	△5.6	△2.3	△4.2	△9.0	+1.7	△2.2	△7.7	△8.5	△4.0	+2.0	+11.6	△9.1	+8.3	+23.1	△9.5	△5.0	△7.6	△2.5
既存店舗数	106	112	111	111	108	106	104	89	79	69	57	46	40	39	38	25	19	10	6

(単位：%)

既存店国内売上前年比の推移 (2016年3月期を100とした場合)



【注意】 カラオケ売上は2001年3月期から2005年3月期までは『その他』に含まれております。

【注意】 米国店舗は含んでおりません。

# 資産等の推移(連結)



(単位未満は切り捨て表示)

3月期	2017年 計画	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年
総資産	1,025億円	1,045億円	1,115億円	1,271億円	2,062億円	2,282億円	2,521億円	2,512億円	2,160億円	1,763億円
純資産	493億円	497億円	516億円	575億円	787億円	798億円	790億円	856億円	723億円	696億円
株主資本比率	48.1%	47.6%	46.3%	45.3%	38.2%	35.0%	31.3%	34.1%	33.5%	39.5%
現預金残高	197億円	231億円	277億円	251億円	253億円	294億円	227億円	308億円	215億円	229億円
有利子負債残高	173億円	228億円	270億円	368億円	902億円	1,109億円	1,361億円	1,388億円	1,179億円	985億円
保証債務残高 ①	—	—	—	—	—	—	82億円	318億円	419億円	409億円
実質有利子負債残高 ②	△24億円	△3億円	△6億円	116億円	649億円	814億円	1,216億円	1,398億円	1,383億円	1,165億円
リース債務残高	199億円	160億円	163億円	196億円	246億円	273億円	284億円	259億円	271億円	268億円
リース債務含実質有利子負債残高③	174億円	156億円	156億円	312億円	895億円	1,088億円	1,501億円	1,658億円	1,654億円	1,433億円
当該年度新規リース契約額	114億円	88億円	71億円	81億円	91億円	106億円	137億円	122億円	145億円	159億円

(注) ① 保証債務とは、子会社にて調達した開発期間中のローンに対してラウンドワンが連帯保証するものです。これらは店舗のオープン時期にローンが返済されるため、保証債務は無くなりますが、通常は長期ローンに切り替わる事により有利子負債に計上されます。

② 『実質有利子負債残高』 = (『有利子負債残高』 + 『保証債務残高』) - 『現預金残高』

③ 『リース債務含実質有利子負債残高』 = 『実質有利子負債残高』 + 『リース債務残高』

※ 上記のリースとはアミューズメント機器やカラオケ設備等のファイナンス・リースです。

# 既存店舗売上対策



## ◆イベント実施◆

中高生に人気の『Little Glee Monster』（女子高生ボーカルグループ）を起用したグッズを達成者へプレゼント  
《イベント毎にグッズ変更》

- ボウリング…月2回イベント開催
- カラオケ……月2回採点によるイベント開催
- スポッチャ…誕生日月にプレゼント



5月1日(日)~15日(日)  
もふもふマスコットがもらえる!



## ◆アプリ関連◆

- 『みんなのコンペ』の充実として  
ボウリング、カラオケに加えアプリゲーム大会を実施中  
ラウンドワンのアプリダウンロード数は275万人（2016年4月末現在）
- アプリ内のクラブ会員が70万人（2016年4月末現在）

## ◆健康ボウリング教室（各店舗150名のリーグボウラーを育成）◆

- 各店舗150名の健康教室からのボウラー×109店舗=1.6万人が目標  
（現時点では1.1万人）

## ◆アミューズメント機器の新機種導入◆

- 大型メダル機を2016年6月にラウンドワン専用機として導入予定
- 2016年4月下旬から『艦これアーケード（セガ）』通信カードゲームを導入中



【艦これアーケード】  
©SEGA

# 出店計画



## 2017年3月期のオープン予定店舗

	オープン時期	出店国	店舗名 / 出店地域	店舗タイプ	営業面積
1	2016年 4月 オープン済	日本	アリオ柏店 / 千葉県柏市	スタジアム・ロードサイド(大型モール内)	3,692坪
2	2016年 5月下旬	米国	グレイプバインシルズ店 / テキサス州ダラス	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	2,285坪
3	2016年 7月	米国	サンバレー店 / カリフォルニア州コンコード	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,329坪
4	2016年 秋頃	日本	関東エリア	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,387坪
5	2017年 年始頃	米国	サウスウエスト店 / コロラド州リトルトン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,857坪
6	2017年 年始頃	米国	ストーンクレスト店 / ジョージア州リソニア	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,420坪
7	2017年 年始頃	米国	エクストン店 / ペンシルベニア州エクストン	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,673坪

## 2018年3月期以降のオープン予定店舗

(米国：年間7～8店舗の出店目標)

	オープン予定時期	出店国	店舗名 / 出店予定地域	店舗タイプ	営業面積
1	2017年 春頃	米国	ブロードウェイ店 / ニューヨーク州ヒックスビル	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,422坪
2	2017年 春頃	米国	フォックスバレーモール店 / イリノイ州オーロラ	スタンダード・ロードサイド(大型モール内)	1,453坪
3	2017年 秋頃	日本	関東エリア	スタンダード・ロードサイド	1,878坪

## 2017年3月期退店予定店舗

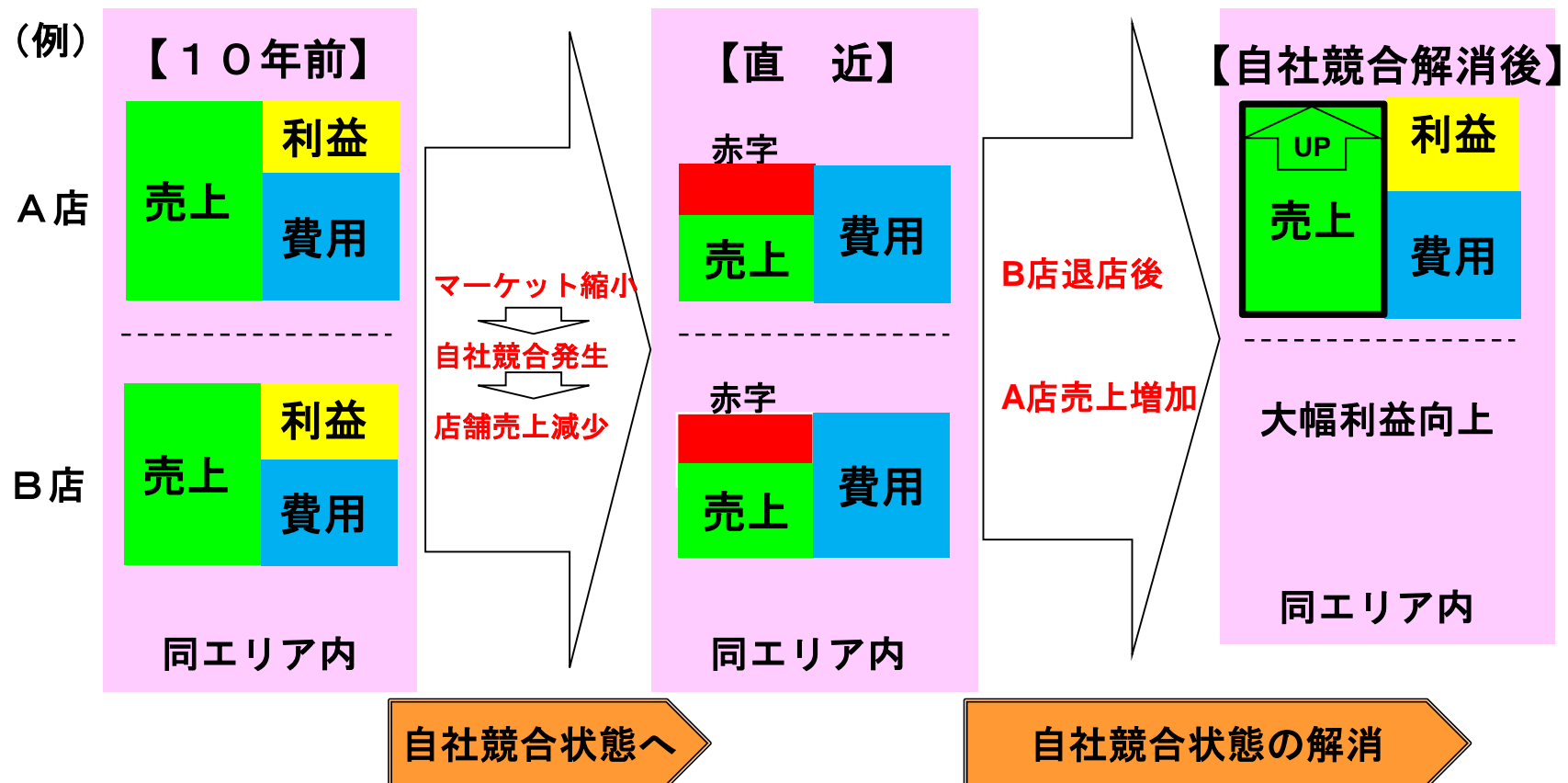
日本：7店舗退店予定（2016年3月期に決定した3店舗と2017年3月期に4店舗を検討しております）

- 【注意】** ・オープン予定店舗のオープン時期、出店の中止・変更、及び店舗名等は、諸事情により予告なしに変更される場合があります。  
 ・今後の出店方針は日米ともに、原則としてテナントインによる出店に限定しております。

# 2017年3月期 国内7店舗の退店理由

【自社競合解消】 自社競合解消により利益向上が見込める場合は、店舗退店を実施

《自社競合が発生している店舗の退店による効果》





# 米国店舗の現況と今後の出店方針



【現在営業中の店舗】 右下の表の区分『好調店舗』と『平均店舗』と『低調店舗』に色分けしております。

	オープン時期	店舗名 / 地域	店舗タイプ	営業面積	収支状況
1	2010年 8月	ペンテヒルズ店 / カリフォルニア州ロサンゼルス	スタンダード・ロードサイド (ペンテヒルズモール内)	1,686坪	好調店舗
2	2012年 9月	モレノバレー店 / カリフォルニア州リバーサイド	スタンダード・ロードサイド (モレノバレーモール内)	1,249坪	低調店舗
3	2013年 8月	レイクウッド店 / カリフォルニア州レイクウッド	スタンダード・ロードサイド (レイクウッドセンターモール内)	1,223坪	平均店舗
4	2014年 10月	ストラットフォード店 / イリノイ州シカゴ	スタンダード・ロードサイド (ストラットフォードスクエアモール内)	1,121坪	低調店舗
5	2014年 12月	アーリントン・パークス店 / テキサス州アーリントン	スタンダード・ロードサイド (ザパークスモールアットアーリントン内)	1,824坪	平均店舗
6	2015年 5月	メインプレイス店 / カリフォルニア州サンタアナ	スタンダード・ロードサイド (メインプレイスモール内)	1,143坪	平均店舗
7	2015年 7月	サウスセンター店 / ワシントン州シアトル	スタンダード・ロードサイド (サウスセンターモール内)	1,171坪	好調店舗
8	2015年 9月	イーストリッジ店 / カリフォルニア州サンノゼ	スタンダード・ロードサイド (イーストリッジモール内)	1,463坪	好調店舗
9	2015年 12月	シルバーシティ店 / マサチューセッツ州タウントン	スタンダード・ロードサイド (シルバーシティガレリアモール内)	1,818坪	平均店舗

## 【今後の出店方針の概要】

出店候補地	全米の既存大型ショッピングモール内への直営による居抜き出店 (出店対象となるモールは全米で約900施設)
営業面積	42,000SQF (約1,200坪) ~ 64,000SQF (約1,800坪)
商圏人口	半径5マイル(約8km)・・・15万人以上、 半径10マイル(約16km)・・・40万人以上
対象顧客	ショッピングモールへの来店客(夜間は大学生を中心とした若年層) ※男女比は50%:50%を想定
平均客単価	約14ドル(1,540円)
売上構成	アミューズメント・・・約60%、ボウリング・・・約18%、 飲食・・・約17%、カラオケ(飲食除く)・・・約2%、その他・・・約3%
投資額	約600万ドル(約6.6億円) 内訳:内装関連・・・約2.6億円、アミューズメント機器・・・約2.5億円、 その他機器(ボウリング等)・・・約1.1億円、開業費等・・・約0.4億円
リース費用特性	アミューズメント機器は3年償却、その他機器(ボウリング等)は7年償却 ⇒4年目以降はリース料負担が軽減されるために利益額(利益率)が向上

## 【現状：設備投資額及び収支状況】

区分		好調店舗	平均店舗	低調店舗
投資額	初期投資額	600万ドル (約6.6億円)	600万ドル (約6.6億円)	550万ドル (約6.0億円)
	総売上	700万ドル (約7億7千万円)	550万ドル (約6.0億円)	330万ドル (約3.6億円)
年間 収支	営業利益 (初年度)	80万ドル (約0.8億円)	20万ドル (約0.2億円)	△70万ドル (約△0.8億円)
	営業利益 (2~3年度)	130万ドル (約1億4千万円)	55万ドル (約0.6億円)	△35万ドル (約△0.4億円)
	営業利益 (4年度~)	175万ドル (約1億9千万円)	100万ドル (約1.1億円)	10万ドル (約0.1億円)
	営業利益率 (4年度~)	25.0%	18.2%	3.0%

※参考:1 SQF(スクエアフィート) = 約0.0281坪、1マイル = 約1.6Km、1ドル = 110円で計算

※初年度の営業利益は開業費を含みます。本社費は除きます。

# 店舗の状況



## 出退店・期末店舗数の推移

日本	2017年3月期(計画)	2016年3月期	2015年3月期	2014年3月期	2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期	2009年3月期	2008年3月期	～2007年3月期
出店数	2	1	2	—	3	1	3	11	② 13	11	77
退店数	③ 7	① 1	—	—	① 1	—	—	—	① 2	② 1	① 4
期末店舗数	108	113	113	111	111	109	108	105	94	83	73

米国	2017年3月期(計画)	2016年3月期	2015年3月期	2014年3月期	2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期	2009年3月期	2008年3月期	～2007年3月期
出店数	5	4	2	1	1	—	1	—	—	—	—
退店数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
期末店舗数	14	9	5	3	2	1	1	—	—	—	—

連結	2017年3月期(計画)	2016年3月期	2015年3月期	2014年3月期	2013年3月期	2012年3月期	2011年3月期	2010年3月期	2009年3月期	2008年3月期	～2007年3月期
期末総店舗数	122	122	118	114	113	110	109	105	94	83	73

- (注) ① 8店舗の退店理由(契約期間の満了:5店、近隣に大型店を新築:2店、テスト店舗の閉鎖(テスト期間約2年):1店)  
 ② 2008年3月期に退店した『富士店』は、翌2009年3月期に完全に建て替えを行い、新築リニューアルオープンしております。  
 ③ 7店舗の退店理由(契約終了につき退店)

## 日本国内113店舗内訳 (2016年3月末現在)

(注) 米国店舗は、スタンダードタイプのロードサイド店舗であり、賃借のみであります。

形態別				期末店舗数
スタンダードタイプ		スタジアムタイプ		
繁華街店舗	ロードサイド店舗	繁華街店舗	ロードサイド店舗	
10	57	1	45	113

区分別		期末店舗数
賃借店舗	所有店舗	
85	28	

## 国内外エリア別122店舗内訳 (2016年3月末現在)

(注) 所有店舗には、土地建物所有の10店舗と借地権付建物所有の18店舗を含んでおります。

出店エリア	日本								米国	合計
	北海道・東北	北陸・甲信越	関東	中部・東海	関西	中国・四国	九州・沖縄	合計		
店舗数	11	4	32	14	33	8	11	113	9	122
シェア	9.0%	3.3%	26.2%	11.5%	27.0%	6.6%	9.0%	92.6%	7.4%	100.0%

# 各種お知らせとIRに関するお問い合わせ先



## 本資料取扱上のご注意

本資料は投資の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料により被った全ての損害について、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません。なお、本資料は作成日現在の情報をベースにしており、その作成には細心の注意を払っておりますが、その内容についてその実現を保証するものではなく、万が一内容に誤りがあった場合においても、当社及び当社の情報提供者は一切の責任を負いません（万が一、数値等に誤りを発見した場合には、ホームページ上にて訂正させていただきます）。本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社ラウンドワンに帰属しており、いかなる目的であれ無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

## IR方針(サイレンス期間)について

当社では、投資家の皆様への公平を期するため、原則として決算発表（四半期決算を含む）の約2週間前よりIRに関する取材をご遠慮頂いております。ただし、事業に関する基本的な内容、過去に発表済の内容、及び現在進行中のイベントや企画に関するお問い合わせや取材等はお受けいたします。以上、皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

## ホームページへのアクセス先

◎【PC用・スマートフォン用ホームページ】

<http://www.round1.co.jp/> もしくは

◎【携帯用ホームページ】（お客様用/IR情報等なし）

docomo、Soft Bank、au

<http://www.round1.co.jp/mobile/>

※ 携帯電話からの携帯用ホームページへの接続料や通信料(パケット料)はお客様のご負担となりますので、ご注意願います。一部の機種では、モバイルサイトをご覧いただけない場合がございます。



IRお問い合わせ先：株式会社ラウンドワン 管理本部 TEL (072)224-5115